

議会だより

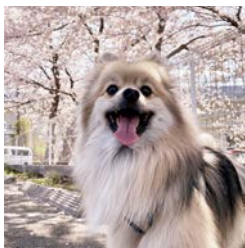
Inagawa

今号よりリニューアル!

2025

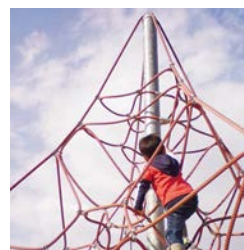
2.1

No.194



公園について考えよう

特集



Topic 01

新企画がスタート
特集 公園について考えよう

Topic 02

12月定例会で決まったこと
議案の審議結果

Topic 03

町の考えを問う
第424回定例会一般質問

UD
FONT

見やすいユニバーサル
デザインフォントを採
用しています。

特集

公園について 考えよう



第424回定例会に「猪名川町都市公園条例の一部改正について」という議案が提出されました。そこで今号では町内の公園について考えてみたいと思います。今回の条例改正や町内の公園について、猪名川町まちづくり部の曾野部長にお話を聞きました。



まちづくり部 曾野部長

Q 条例改正のポイント
を教えてください。

A 楽しく快適に公園を利用していただくため、公園内での焚火やゴミ捨てと言った、他の利用者の迷惑となる行為に罰則などを設けたものです。

Q 本町の公園の魅力は？

A 町内各地域には大小様々な公園が46カ所あり、子どもから高齢者まで親しまれています。町では安全で安心して公園を利用してもらえるよう、定期的に遊具の点検や樹木の剪定、除草などを行っており、豊かな公園環境は町の大きな魅力です。

Q 部長の公園の思い出を教えてください。

A 息子が小さい頃、休みの日には家の近くにある小さな公園にキャッチボールをしに行きました。最初は楽しく遊んでいたのですが、私が熱くなり厳しく野球指導をしてしまい、最後は泣いて帰るのがルーティンになっていて、今考えると反省しなないです。

公園の思い出は？



井戸議員

ペットと訪れるらんらん公園では、散歩をしながら季節の移ろいを楽しみ、心が癒されます。

小学生の頃は、毎日学校から帰って来たら伏見池公園に行って、友達と野球やサッカーをして広いグラウンドを走り回っていました。



岩本議員



〇都市公園とは

地方公共団体が都市計画施設（都市計画に基づき定められた施設）として設置した公園又は緑地、または、都市計画区域内に設置した公園又は緑地などのことで、都市公園法などでその設置や管理が規定されており、身近な利用から広域的な利用まで様々な規模や種類があります。



町ホームページへのリンク



Q 町内オススメの公園を教えてください。

A つつじが丘の「向山公園」は長いすべり台があり、子どもが楽しめる公園です。最近プロロジス猪名川横にある「小谷公園」を犬の散歩に利用しています。休日は非常に静かで芝生広場も広いため、愛犬と遊ぶには最高の公園です。一番のお勧めは「ふれあい公園（総合公園）」です。10.1haの広大な公園には芝生広場やバーベキュー広場、図書館もありゆったりと過ごせます。

Q どのように公園を活用して欲しいですか。

A 公園は誰もが自由に遊んだり散策したりできる憩いの場です。みんなが気持ちよく公園を利用できるように一人一人がルールを守り、他の利用者に迷惑となる行為はしないようにと願っています。

住民の皆さんも、自分のお気に入りの公園を見つけて下さい。

公園の思い出は？



加藤議員

子どもが幼い時遊んでいた公園、近所の小さい子どもたちが一緒に仲良く遊び、時にはケンカをし、今では懐かしい思い出。

子どもの頃、近所には公園と呼べる場所は無く、お寺の境内や近所の路地で、かくれんぼや缶けり、ゴム縄飛びなどをして遊びました。



阪本議員

02

議案第 67 号 猪名川町水道事業給水条例の一部改正について
議案第 68 号 猪名川町下水道条例の一部改正について

原案可決

令和 7 年 9 月から上下水道料金を約 20% 値上げ 水道料金は令和 9 年 4 月からさらに約 20% 値上げ

▶ 上下水道料金の値上げの時期と金額

- 水道料金 令和 7 年 9 月に約 20% ほど値上げし、さらに令和 9 年 4 月に約 20% 値上げします。
- 下水道料金 令和 7 年 9 月に約 20% ほど値上げしますが、それ以降は値上げせず、据え置きとします。

一般家庭（1 カ月 20㎡使用）の上下水道料金シュミレーション

一般家庭	現行	令和 7 年 9 月～	令和 9 年 4 月～
水道料金	2,900 円	3,500 円	4,200 円
下水道料金	1,800 円	2,150 円	2,150 円
合計	4,700 円	5,650 円	6,350 円

▶ 水道料金値上げの背景

現行の上下水道は、町民の皆様からの水道料金だけで運営できておらず、基金を取り崩して赤字分を補てんしている状態です。

このままの状態では運営していると、下水道の基金は令和 8 年で底をつくことが予想され、水道の基金は令和 15 年度に底をつくほどに減少していきます。
※ 上下水道事業の収支の詳細は、猪名川町上下水道課広報誌（水きらら臨時号）を参照ください。

水きらら臨時号



Pick Up!! まちのアレコレ、どうなっている？ おもな審議結果を解説

第424回定例会は、12月5日(木)から17日(火)までの13日間開会し、提出された計22議案について慎重に審議しました。
今号ではその中から5つの議案を解説します。

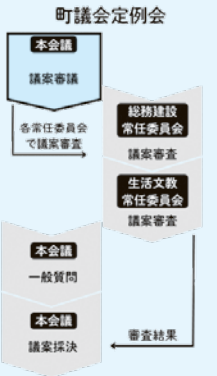
審議結果の一覧は7ページに掲載しているほか、下記の二次元コードから本会議の様子を動画で公開中



12/5 定例会初日



12/17 定例会最終日



03

議案第 74 号 動産の購入について(追認)
議案第 75 号 動産の購入について(追認)
議案第 76 号 動産の購入について(追認)

原案可決

過去の教師用指導書・教科書などの購入を追認

▶ 概要

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第 3 条の規定により、予定価格 700 万円以上の動産の買入れについては、議会の議決に付すべきところ、議会の議決を経ずに買入れを行っていたため、動産の購入について議会の追認を求めるもの。小学校で使用する教師用指導書及び教科書を買入れた契約について以下 3 議案の追認の議決を求めるもの。

議案第 74 号の契約の対象は、平成 27 年 4 月小学校の教師用指導書 462 冊、教師用教科書 606 冊で、契約金額は 700 万 81 円。

議案第 75 号は、令和 2 年 4 月小学校の教師用指導書 727 冊、教師用教科書 736 冊で、契約金額は 1,079 万 8444 円。

議案第 76 号は、令和 6 年 4 月小学校の教師用指導書 617 冊、教師用教科書 763 冊で、契約金額は 1,297 万 1378 円。

質 疑

再び起こらないように、役場全体としてどのように取り組むのか。

答 弁

議会の議決に付さなければならない財産の取得に関する基準を改めて確認するよう指示。

事務処理規程、財務規則などの基本的遵守事項を改めて周知するとともに、契約に関する手続の改善を図りながら、それぞれの職員において、二重、三重のチェックが働く仕組みを早急に構築し、全庁挙げて再発防止に取り組む。

01

議案第 66 号 猪名川町都市公園条例の一部改正について

原案可決

公園の安全性を高めるため 公園での禁止行為を追加

▶ 新たに追加した公園での禁止行為

- ・鳥獣・魚類を捕獲し、又は殺傷すること。
- ・たき火その他危険な行為をすること。
- ・汚物又は廃物を捨てること。
- ・風紀を乱し、その他都市公園の利用者に迷惑をかけること。



▶ 現行の公園での禁止行為

- ・公園を損傷し、又は汚損すること。
- ・竹木を伐採し、又は植物を採取すること。
- ・土質の形質を変更すること。
- ・はり紙若しくははり札をし、又は広告を表示すること。
- ・立入禁止区域に立ち入ること。
- ・指定された場所以外の場所へ車両等を乗入れ、又はとめておくこと。
- ・公園をその用途外に使用すること。

公園の思い出は？

子どものころは整備された公園がなく、近所のお兄さんやお姉さんと畑や山、川で遊んでいました。



高岡議員

公園の思い出は？

鬼ごっこやケンパをして、よく遊んだ。その公園が、大坂夏の陣の際に徳川方の陣屋がおかれた場所だと、つい最近知った（笑）



宋松議員

いながわ議会だより
No.194/2025.02

04

議案第 71 号 日生中央駅前連絡橋橋りょう修繕工事請負契約の締結について

原案可決

日生中央駅前の連絡橋の修繕工事は 令和 6 年 12 月 5 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

▶ 概要

日生中央駅前の連絡橋は、昭和 53 年に供用開始して 46 年が経過して経年劣化していたため補強すべく、その請負契約を締結しました。

契約の相手方：ショーボンド建設株式会社 神戸支店
契約金額：1 億 9,666 万 9,000 円

着工：令和 6 年 12 月 5 日

竣工 令和 7 年 3 月 31 日



05

議案第 72 号 第六次猪名川町総合計画基本構想の一部変更及び後期基本計画の策定について

原案可決

第六次猪名川町総合計画基本構想の一部変更と、 後期基本計画（令和 7 ～ 11 年度）の策定

▶ 概要

第六次猪名川町総合計画基本構想（R2 ～ R11）は、町のまちづくりの基本となる最上位の計画で、「“つながり”と“挑戦” 幸せと笑顔あふれるまち 猪名川」をまちの将来像としています。5 年間の前期基本計画が終了し、今回の後期基本計画の策定では、これまでの社会経済情勢の変化や、前期基本計画の進捗に応じた見直しを図るものです。

▶ 基本構想の一部変更の主な概要

○目標人口の見直し

目標人口を令和 11 年で 3 万人としていたものを、社会動向の変化や現在の人口動態を踏まえ、28,000 人と設定しています。（7 頁図参照）

▶ 後期基本計画の策定の概要

○重点戦略の設定

重点戦略の設定は、まちの将来像の実現に向けて根幹となる「まちの持続性の確保（重点戦略 4）」を根底に据え、前期基本計画において主として進めてきた参画と協働を、より強く推し進めていくため「協働・共創の基盤づくり（重点戦略 1）」、そして人口減少の歯止めに向けた「移住・定住に向けた人の流れ（重点戦略 2）」と「本町の魅力あるまちづくり（重点戦略 3）」が相互に作用することで、将来像の実現を目指すものです。

公園の思い出は？

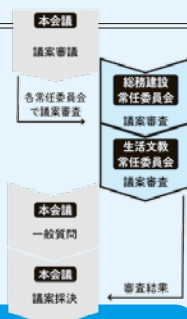
ママ友たちと公園で子どもたちの遊びを見守りながらお互いの子育ての悩みや近況を話しながら楽しく育児ができました。

中井議員



いながわ議会だより
No.194/2025.02

各委員会での質疑



生活文教

12月9日委員会を開会し、付託3議案を審査。主な質疑は次のとおり

6年度一般会計補正予算（第6号）

Q こども家庭センター設置のため、プレハブの改修をするが、別の場所にする考えはなかったのか？

A 施設内だけでは困難。現在の子育て支援センターは未就学児がいつでも来られるように対応している。今後、現施設内だけで十分な相談室の確保は困難になることから同敷地内のプレハブの外壁や内装をリフォームして、常時相談やケース会議などに対応できるよう改修する。



Q 指導費、相談員謝金で4名増えたということだが、いじめ問題など児童が相談できる体制はしっかり確保できているのか。相談件数や時間は増えているのか。

A いじめ問題は、生徒たちの心のケアを第一に考え、スクールカウンセラーを可能な限り派遣している。また、11月から12月にかけて毎日カウンセラーを配置しており、件数や時間は生徒・教職員とも増加している。

Q 白金小学校の教室を借りて開設している放課後児童育成室のエアコンを更新するとのことだが、育成室の修繕は予算化する際に、こども課と教育委員会で、何かルールなどがあるのか。

A 1階の2教室を育成室として使っている。教室の備品や今回の空調修理の修繕などは、こども課で、また、トイレなどの学校の共用部分や普段学校の児童が使用する部分の修繕などについては、教育委員会で予算措置している。

猪名川町火葬場の指定管理者の指定

Q 1者のみの応募とのことだが、他者との提案内容の比較ができない中、採用に至った要因は。仮に提案内容が厳しいものであれば、管理団体がなくなる。そういった想定はしていたのか。また、公募の周知啓発方法は。

A 公募の結果、1者のみの応募になったが、今回の管理者は平成18年から同火葬場の指定管理を担っており、安定した管理運営が選定の決め手となった。また、提案された内容は吟味しており、業務内容については詳細にわたり協議を進めていく。なお、周知方法は町ホームページや公告を行うとともに、近隣自治体の指定管理業者に対しても、公募選定のお知らせを個別に直接連絡した。

総務建設

12月6日委員会を開会し、付託8議案を審査。主な質疑は次のとおり

6年度一般会計補正予算（第6号）

Q 生活安全交流センターの壁面修繕でアスベストが発見されたとのことだが、他の施設は調査しているのか。

A 今回発見されたのは飛散性の低いものだが、法改正により適正に処分する必要がある。過去全施設で図面による調査を行った。施設によりアスベスト含有建材を使用している可能性が報告されているため、今後施設改修のたびにアスベスト含有調査を行い、含まれていれば適正に処分していく。

都市公園条例の一部改正

Q 公園での禁止事項が、「鳥獣類の捕獲」から「鳥獣、魚類の捕獲」に改められるが、外来生物などから自然環境を守るため、他の自治体の条例などを調査し取り組む考えは。

A 外来生物に関しては他市の事例を見ながら必要であれば対応などを考えていきたい。

水道事業給水条例の一部改正

下水道事業条例の一部改正

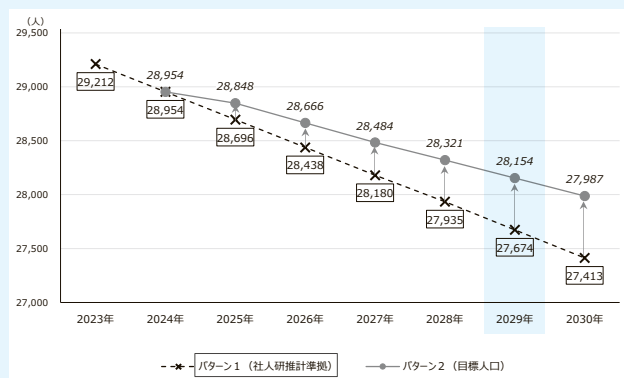
Q 上下水道の一般的家庭（20㎡）の改正前、改正後（1回目、2回目）のそれぞれの金額は。

A 現行メーター口径20mm、20㎡の使用で、水道料金が2,900円、下水道使用料が1,800円、合計4,700円である。1回目の改正で上下水道の合計が5,650円、950円の値上げになる。2回目の改正で上下水道の合計が6,350円、700円の値上げとなる。

第六次総合計画基本構想の一部変更及び後期基本計画の策定

Q 当初の目標人口3万人を後期基本計画で28,000人に下方修正したのはなぜか。

A 社人研（国立社会保障人口問題研究所）の推計人口では、2029年には人口が27,674人まで減少するが、審議会では移住、定住などのまちづくりを展開し上振れさせようという議論があった。



目標人口（総人口）

公園の思い出は？

大島であい公園に5種類の健康器具が設置されて、気軽に体を動かせるポイントができて、ウォーキングも楽しくなりました。

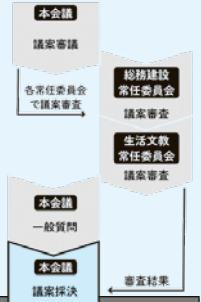


第 424 回定例会

議案の審議結果

付託（物事を決めること）先の略称

- 即決…本会議で審議
- 総務建設…総務建設常任委員会で審査
- 生活文教…生活文教常任委員会で審査



付託先	議案番号	件 名	結果
総務建設 生活文教	49	令和 5 年度猪名川町一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
生活文教	50	令和 5 年度猪名川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
生活文教	51	令和 5 年度猪名川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
生活文教	52	令和 5 年度猪名川町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
生活文教	53	令和 5 年度猪名川町奨学金特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
即決	5	専決処分の承認を求めることについて	原案承認
即決	61	公平委員会委員の選任について	原案同意
総務建設 生活文教	62	令和 6 年度猪名川町一般会計補正予算（第 6 号）	原案可決
生活文教	63	令和 6 年度猪名川町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
総務建設	64	組織改編に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
総務建設	65	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
総務建設	66	猪名川町都市公園条例の一部改正について	原案可決
総務建設	67	猪名川町水道事業給水条例の一部改正について	原案可決
総務建設	68	猪名川町下水道条例の一部改正について	原案可決
総務建設	69	猪名川町環境交流館の指定管理者の指定について	原案可決
生活文教	70	猪名川町火葬場の指定管理者の指定について	原案可決
総務建設	71	日生中央駅前連絡橋橋りょう修繕工事請負契約の締結について	原案可決
総務建設	72	第六次猪名川町総合計画基本構想の一部変更及び後期基本計画の策定について	原案可決
即決	73	教育委員会委員の選任について	原案同意
即決	74	動産の購入について（追認）	原案可決
即決	75	動産の購入について（追認）	原案可決
即決	76	動産の購入について（追認）	原案可決

公園の思い出は？

東京都文京区に住んでいた幼少期、弟や友人たちとよく遊んだ「あべさま公園」の近くに画家横山大観が住んでいました。



福井澄美議員

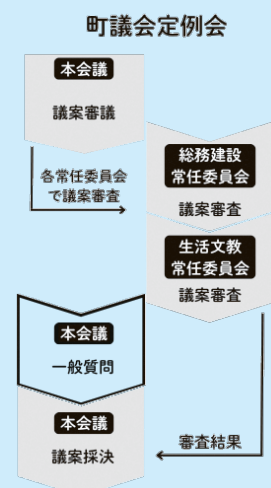
いながわ議会だより
No.194/2025.02

一般質問

第424回定例会の 12月12日、13

日に一般質問を行った
12人の質問内容を紹
介します。

議員は、行政活動全般
に対し、幅広く質問す
ることができます。町
は取り組み内容や見
解、今後の方針などを
答えます。



議員の質問主旨



質問内容

行政の回答主旨



回答内容

議員写真の二次元コードから、12人それぞ
れの一般質問の録画動画を視聴できます

サイバー犯罪の対策

山下 修 (希望の会)



町内でのサイバー犯罪発生状況は



Q 匿名・流動型犯罪グループが関係する強盗傷害
や強盗殺人事件が多発している。闇バイトに応
募してしまうなど手軽に収入を得ようとして若
者や高齢者が巻き込まれ社会問題となっている。町内で
サイバー犯罪は発生しているのか。

検挙数は4件、相談件数は162件

A 市町ごとの集計は公表されていないが、川西警
察へ問い合わせたところ、管内の8月までの検
挙数は4件であり、相談件数は詐欺悪質商法関
係104件を含む162件である。

サイバー防犯ボランティアの立ちはげは

Q 数年前よりサイバー防犯ボランティアという活
動が全国で広まりつつある。サイバー空間の浄
化活動や被害防止のための教育活動、サイバー
犯罪などに関する啓発活動を行う自主的な防犯活動であ
る。本町でサイバー防犯ボランティアを立ち上げる考え
はないか。5年末時点で、全国に308団体登録されてい
る。大学生や高校生のボランティアが行うサイバー教室
は受講する子どもたちが自分のことと捉えやすく、非常
に効果があると聞く。本町と包括連携協定を結ぶ関西大
学や流通科学大学、あるいは町内の猪名川高校などに呼
びかけてはどうか。

行政が主体で立ち上げる考えは無い

A 現時点で行政が主体的に立ち上げる考えは無い
が、若者が若者に接して指導することは意義の
あることと考える。自治会や老人会などの住民
防犯協会など、高校や包括連携大学、警察の連携を踏ま
えたサイバー防犯の対策を含め、スマホを安全に使える
啓発活動のあり方を模索する。

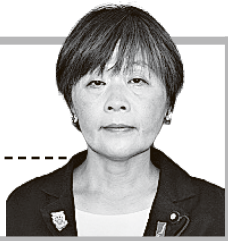
公園の思い出は？

夏には「みはらし公園」で朝6時30分から「ラジオ体操」を児童・保護者ら50
人程でします。私も楽しんでいます。



広報のあり方

末松 早苗（住民ファースト）



ホームページリニューアルの仕様は



Q 広報は公衆とより良い関係をつくるための施策で、町ホームページは最重要ツールである。住民にとって利便性の高いものであるべきだと考える。6年度予算732万円余りをかけて10月1日からリニューアルされているが、以前あった町長のパナーと町議会のパナーがトップページにない。なぜ、このような仕様になったのか。

最低限のパナーのみを配置した

A 住民は目的をもってホームページを見ている人が多いため、トップページを介さず直接目的のページを検索し、アクセスする人が多い。トップページはあまり多くのパナーを詰め込まず、ファーストビューでホームページ全体への興味をもってもらうという考え方がトレンドとなっており、最低限のパナーのみを配置した構成となっている。

共有基盤図と通報サービスの広報は

Q 5年度予算で作成された共有基盤図が『まちなびまっぷいながわ』であるが、その始動を紙媒体で広報したか。また、それを利用して道路の危険箇所や損壊などを通報できるようになっているか。なっているとしたら広報により知らせているか。

機会をとらえて更なる周知啓発に取り組む

A 『まちなびまっぷいながわ』の始動は5年2月号広報誌で、また通報サービスはモバイル型クラウドサービスを汎用システムで導入済みであり、6年9月号広報誌で知らせている。今後このシステムを活用してもらえるように、機会をとらえて更なる周知啓発に取り組んでいきたい。

ひとくちメモ

【パナー】他のWebページを紹介するために設置する表示

自治会・災害対応

横山 辰哉（日本維新の会）



本町における自治会員数の減少は今後の対策は



Q 現在、自治会とまちづくり協議会の会長として活動しているが、会員数の減少により存続についての議論が起こる状況である。自治会員数の減少の割合、課題・対策についてどのように考えているか。町として自治会について期待する役割は。

デジタル化を促進し負担を軽減する

A ライフスタイルが多様化する中で、全国的にも年々自治会離れが進み、加入率が低下している。本町においては、平成27年度82.7%、元年度76.9%、6年度は67.6%と、10年間で約15ポイント減少している。7年度導入予定の防災システムを活用し、自治会電子回覧版の整備を検討している。今後も各自治会への導入支援を行い、デジタル化を促進することで、負担を軽減し、自治会離れ対策となるよう取り組んでいく。これからもまちづくりをともにを行い、町の発展を地域で支える大切なパートナーであると考えている。

大規模災害時の対応は

Q 大規模災害時支援物資の分配は自治会員のみが対象か。また、ごみ収集の計画は。

避難者数に応じて配布する

A 避難所、避難者数及び避難所外避難者の数に応じて配布する。災害発生後のごみ収集については、3日から4日以内に開始し、7日から10日以内に完了するよう努める。収集処理に必要な人員、資機材などの処理能力が不足する場合は、協定市町などに応援を求めるものとしており、さらに不足する場合は県に対して応援要請を行うこととなっている。

インバウンド誘致

中井 智子（公明党）



本町の魅力を活かした取り組みは



Q 訪日外国人観光客の増加にともない、地方観光地にも注目が集まっている。また、これまでの「モノ消費」から体験活動にお金を使う「コト消費」へと移行し観光客のニーズは、「単に物を買う」だけでなく、「その場所ではできない体験を楽しむ」という方向にシフトしている。本町でも地域資源を活用したインバウンド誘致が町の活性化や地域住民の誇りの向上につながると考える。持続可能な観光地として発展するための取り組みや課題は。

観光啓発で魅力発信に努める

A 多言語情報サイトに町内の観光スポットなどの情報を掲載、道の駅いながわでは、日本政府観光局による「外国人観光案内所」の認定を受けている。インバウンド誘致の取り組みと限定していないが、公式インスタグラムでも、本町の観光資源を効果的に発信している。本町への外国人観光客は、現時点ではごく僅かでありインバウンド観光についての課題は未知数であるが、町職員の力だけでなく、事業者や関係団体、住民のSNSなどでのPR発信が非常に大きな力になる。現在もプロモーションを行っている「#猪名川町を知ってもらおう大作戦」など、今後も観光啓発により国内外問わず本町の魅力発信に努める。

ひとくちメモ

【インバウンド誘致】外国人観光客を呼び込むための施策・取り組み

【SNS】ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略 インターネット上で交流できる仕組み 他の人とつながり情報を共有できる

公共交通・参画協働

吉尾 豊（清流会）



地域公共交通の現状認識と今後の方針は



Q 公共交通財政負担額が増額しているにも関わらず、サービスが低下しているため、例えばチョイソコを全域導入するなど、早急に新たな公共交通のビジョンをもち公共交通問題に取り組む必要があるのでは。



サービスを維持することが厳しいが空白地が無いよう取り組む

A 事業者にとって収益が非常に厳しい状況と聞いている。6年10月の運行見直しをした一方で「不便になった」といった意見もある。チョイソコの全域運行は難しい。利用者や住民の声を聴き公共交通を守っていく。

参画と協働において現状の認識から今後の取組は

Q 参画と協働とは、人や団体が活動に対し積極的に関与し、お互いに強みを活かし、同じ目的のために、対等な立場で取り組むこと。今は財政資本、人的資本が不足し行政だけでは社会課題を解決できない状態。参画と協働をもって取り組む必要性は。



総合計画として重要な柱であり中間支援拠点を整備し進めていきたい

A 参画と協働は第六次猪名川町総合計画の重要戦略で地域活動団体登録制度やまちづくり大学、提案型まちづくり事業などをして進めている。7年度に中間支援拠点（行政と地域の協働、個人・団体・事業者などのネットワーク化、NPO法人や団体の立ち上げ支援、コミュニティビジネスの起業、地域活動の人材育成、地域団体の情報収集と発信など）の整備を検討している。

公園の思い出は？

猪名川や里山に囲まれた場所で暮らしていると公園に行くことはあまりないが、自然の中で、活動することが大好きです。

公園の思い出は？

桜池公園上池…広根天尾水利組合で管理していて、毎年、ゴールデンウィークに草刈りし、その年の田植えに備えます。



救急車の適正利用

加藤 郁子（日本維新の会）



救急車の適正利用取り組みは



Q 救急車をタクシー代わりに利用する人がいると聞く。本町ではそのような事例はあるのか、救急車の適正利用のための取り組みは。救急車を呼ぶべきかどうかを相談がしづらい人でも活用出来る、住民の緊急度判定を支援し利用できる医療機関や受診手段の情報を提供するために消防庁が作成した「Q助」というアプリがあるが、認知度が低い。さらなる「Q助」の周知の考えは。



救急車適正利用の啓発運動をしている

A 令和5年は、救急搬送した傷病者の50%が軽傷だった。以前からホームページやポスター、救命講習などで啓発活動をしている。全国版救急受診アプリ通称「Q助」は救急車の適正利用を促進するために有効な手段。今後ホームページのわかりやすい箇所に載せ講習会で更に周知する。

チョイソコを利用し日生中央から役場への便の増設の考えは

Q チョイソコを利用し、日生中央から役場までの便を増設や、スマートフォンアプリなどを活用して予約システムを整備する考えは。

現状では課題が多い

A チョイソコは他の公共交通が運行していないエリアを運行するため、現状では課題が多い。アプリを利用した予約システムは、既に運用しているが、電話予約と併用している。今後、さらなるアプリの活用を調査研究する。

防災対策強化

阪本 ひろ子（公明党）



災害関連死を防ぐトイレカー整備を



Q 災害が起こるたびに、災害関連死の多さが問題となる。避難所にスフィア基準を導入し、避難所の環境改善に努めるべきだ。スフィア基準とは、人道支援における考え方や最低限満たすべき基準のことで、例えばトイレは20人に1つ以上で男女比は1対3などとされている。避難所でのトイレ対策は最重要項目である。被災自治体に相互に派遣し合えるだけでなく、普段はイベントなどでも活用できるトイレカーを整備する考えは。



国の補助内容を精査して導入を検討

A スフィア基準は災害関連死を抑制する適切な基準であり、国においても導入が進められる見込み。トイレカーの整備については、簡易トイレの整備を進める予定だが、国の動向を注視し補助内容を精査して、災害を抑止する施策とともに導入の検討を進める。

地区防災計画策定推進の取り組みは

Q 本町は南北に長くハザード状況も違うため、地域に応じた防災対策が必要。身近に防災を認識するためにも自治会において発災後1週間は大丈夫だと言えるような取り組みをすべきでは。防災計画策定を推し進める取り組みについての考えは。また在宅避難者にはどのように支援物資が届くのか。

要支援者個別避難計画の選定を優先

A 現在、町では避難行動要支援者個別避難計画の策定推進を優先している。要支援者の所在や避難経路のマッピングや災害時の役割分担などを記載する。これが地区防災計画にあたると思う。また、在宅避難者は避難所まで取りに来てもらうことを考えている。

教育移住・新規就農

福井 和夫（清流会）



旧六瀬中学校の跡地への教育移住推進は



Q 旧六瀬中学校の跡地に「(代表法人) 学校法人あけぼの学園・(協力法人) 認定NPO法人コクレオの森」が優先交渉事業者と決定し、現状では、代表法人が小学校の認可取得を県へ申請している段階ではあるが、既に本町への「教育移住」の希望者が何十名かあると聞いている。本町にとって移住者を大きく伸ばすチャンスである。「教育移住」を推進していく支援は。



積極的に支援していく

A 本町としては、私立学校の設置に向けて必要な支援を行うことはもちろん旧六瀬中学校区が抱える人口減少、少子高齢化の進行による地域活力の低下や空き家の増加など多数の課題解決に寄与する「教育移住」について、積極的に支援していく。

新規就農者支援は

Q 本町では「チャレンジ農業制度」が創設されているが、新規就農に若き熱い志があっても十分に成果を上げられていないケースもあると思うので、本町としてのバックアップの方策は。



支援体制の充実を図る

A ち密な計画の策定支援、農業機械などの購入補助の創設、パイプハウスなどの設置支援事業などを整備しており、スムーズな営農開始・安定経営につなげるよう支援を行っている。また、就農者のニーズ把握を行いながら支援体制の充実を図っていく。

そのほかの質問 県立特別支援学校への通学支援は

認知症高齢者保険

山田 京子（いながわ未来）



認知症高齢者賠償保険の導入を



Q 川西市は認知症高齢者等あんしん保険事業を実施した。予算化しているのは185人で、1人当たりの掛け金は1,620円。もしもの時のお守りの様な保険に加入しておくことは認知症高齢者の社会参加の促進につながり、少しでも介護が必要となる状況を防ぐことになり当事者の生活の質の向上につながると考える。本町でも取り組めないか。

財源確保を慎重に判断する

A 認知症の人を抱える家族の安心につながる制度だと認識しているが、財源確保について慎重に判断する必要がある。認知症対策は国主導で地域格差なく享受できる環境づくりを目指し制度の拡充・整備を進めるべきと考える。

さくら通りに横断歩道が必要では

Q さくら通りと原9号線の信号から、さくら通りと上野5号線の信号までの間に横断歩道がない。安全対策としてつつじの補植か横断歩道を設置してはと考えるが。



横断歩行者数や交通量などから設置は困難

A 低木が乱横断防止の一助となる事はあるが、低木を踏み荒らし乱横断する人も見受ける。また低木補植も試みたがつつじの根が張らないほか、財政状況からみても補植は困難。横断歩道の設置は町が必要性を県へ説明できれば要望することもあるが、横断歩行者数や交通量などから設置は困難。今後交通安全施設要望は地域とPTAから要望してほしい。今後乱横断増加により危険な状況が増加するようであれば低木を撤去し、横断防止柵を設置するなど安全対策が必要と考える。

そのほかの質問 防犯赤色灯などへの補助を

公園の思い出は？

日生ニュータウンには彫刻家鈴木政夫氏による多くの石像があります。中でも松尾台公園に立つ石像が大好きで見ると心が和みます。

山田議員

公園の思い出は？

公園の竹やぶの竹を一部切って段ボールで秘密基地を作り、そこで友達が持ってきた少年ジャンプを読んだのが公園の思い出。

山下隆志議員

いながわ議会だより No.194/2025.02

いながわ追跡調査隊 追うレンジャー



過去に行われた一般質問のその後を追跡調査隊「追うレンジャー」が調査した。第43回のミッションは、次の質問のその後だ!!

アピランスサポート事業の実施を



質問

3年6月定例会

がん患者のアピランスサポート事業として、治療による脱毛や乳房切除など、外見の変化を補完する補正具購入費の一部助成を県内18市町が開始。本町も取り組むべきでは。

答弁

がんになっても自分らしく、前向きに生活するためのサポート事業の一つとして、今後検討していく。

現在

3年4月1日以降の購入を対象とし、3年10月からがん患者アピランスサポート事業を実施している。広報・ホームページで周知を行い、助成件数は3年度4件、4年度9件、5年度11件と年々増加している。



町長の県知事選挙応援

山下 隆志



町長が選挙期間中に 特定候補者を応援してもよいか



Q 2024年11月17日投開票の兵庫県知事選挙で、町長は特定候補者を応援したが、選挙の平等性の観点から疑問に感じた。選挙期間中に町長が特定候補者を応援してもよいものかどうか、そして、町長は自身の町内での選挙における影響力をどのように考えているか。

公職選挙法違反とは考えていない

A 首長が政治家として特定の知事候補者の支持を表明することは、公職選挙法第136条の2第2項の「地位利用」とはみなされておらず、公職選挙法違反とは考えていない。県知事選挙では、SNSの影響が大きかったと認識している。町長の応援に影響力があったかどうかは調査していないし、客観的なデータを持ち合わせていないが、町長個人の感想としては、大きな影響力があったとは認識していない。

町長は県知事選挙で政治的に中立である ことが期待されるのではないか

Q 「長」とつく人、例えば、議員であれば議長が身近な存在であるが、議長は議員の中で中立性が求められるし、それが「長」とつく人の役割だと考える。先の県知事選挙で町内には町長とは異なる候補者を応援している町民もいた。町長は、町の代表者として政治的中立性を確保すべきと考えるが、その町長が町内で特定候補者を県知事選挙の選挙期間中に応援することが選挙の平等性を歪めてしまうことになるのか。



A 先ほどの答弁の通りである

住みたいまちづくり

高岡 美津子 (清流会)



一人暮らしの方が安心して過ごせる まちづくりは



Q 2040年に高齢化率50%を超える。一人暮らしの高齢者に対する施策はあるか。認知機能の低下、身寄りがない場合契約などが難しくなる。救命の現場では救命処置の判断が難しい。事前にアドバンスケアプランニング（以下ACP）の作成も重要になる。どのように支援していくのか。

行政、包括支援センター、地域、 介護事業者と情報共有し支援していく

A 高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるための施策を一層推進し、安心して暮らせるまちづくりを進めていく。救命救急の現場での医療判断についてACPにより本人の意思を予め確認できるように啓発を進めていく。

若い世代も住みたいと思える 特徴のあるまちづくりは

Q 子育て世代に選ばれる街とは教育環境、通勤に便利、世代交流施設の充実、医療水準、商業施設など考えられると思うが、日生エクスプレスは梅田まで直行、通勤には最適である。駅前のマンション開発、また賃貸物件で町内唯一の県営住宅についても県と連携した入居促進の考えは。

戸建ての住宅の建替え傾向がみられ、 子育て世代の転入促進を図る

A これからの子育て施策として、こども家庭センターの相談体制の充実など計画している。県営住宅の空き室については県と連携して取り組んでいく。

ひとくちメモ

【アドバンスケアプランニング（ACP）】人生の最終段階で受ける医療やケアなどについて、本人や家族・関係者などと事前に話し合う取り組み。

廃棄物の適正処理

岩木 慶 (いながわ未来)



一般廃棄物適正処理の注意喚起を



Q 「おいくら」や「ジモティー」を通じて、リユース目的で多くの買取業者を検索しやすくなった。一般廃棄物抑制のためリユース促進は大切だが、一般廃棄物適正処理の注意喚起も同様に大切だと考えるが、町の認識は。



適正処理についても周知啓発する

A 一般廃棄物の取扱いは本来、市町村自ら行うが委託された事業者などで行わなければならない。無許可の回収業者を利用すると、不法投棄や不適正処理による環境破壊や火災など様々な問題に発展したり、排出者に対して多額の請求をされたりする例もある。今後ごみの減量を目的にリユースを推進するとともに、一般廃棄物の適正処理についても具体的な事例を示すなどして周知啓発を行う。

いじめ根絶に向けた取り組みは

Q 保護者が子どもを安心して学校に通わせるために、より一層の強い決意でいじめ根絶に向けて取り組むべきと考えるが。

安心安全で心豊かな町、 魅力あふれる教育を推進する

A いじめを自分事ととらえ、いじめが起こってもすぐに解決できる学校、いじめを見つけたらやめさせる強い意志を育て、一人一人がいじめを許さない人間となり、いじめを根絶する学校づくりを進める。教師と子どもの距離を縮め、一人一人の心の動きを感じ取り、子どもの小さな成長に一喜一憂する教職員を育てる。保護者とも一体となって問題に取り組み、教育の改善を図る。個性を尊重し命の重みや大切さを実感する道徳教育にも力を入れる。いじめのない安心安全で心豊かな町、魅力あふれる教育を推進していく。

公園の思い出は？

息子の笑顔をどれだけもらったのだろうか。ありがとう滑り台。



吉尾議員

公園の思い出は？

サッカーや野球で友達と集まり秘密基地を本気で作って怒られ、おばあちゃんと犬の散歩など無くてはならない遊び場でした！



横山議員

いながわ議会だより
No.194/2025.02

1 回空を見上げて深呼吸

猪名川町青少年健全育成推進会議会長 太田はるよ



青少年（こども・若者）を取り巻く社会環境の変化として、インターネット利用の急拡大や、孤独・孤立の顕在化などが挙げられ、SNSのトラブルなどで生きづらさを感じる青少年も多く、いじめ、自死、ひきこもりなどの問題に大人の責任が問われています。行動力や創造力を発揮し社会的に自立した力を身につける上では大人の支援が必要です。

2022年から始めた「オープンステージデイ」は音響機材を配置した総合公園「野外ステージ」で、町内の若者が自分を表現する舞台としました。「1回空を見上げて深呼吸」というテーマ設定は、前向きに一步を踏み出そうとする青少年への応援メッセージで、ともに連携関係にある



当日参加の若者たちが、歌やダンスなどを自由に表現！

た前教育長の助言によるものでした。この教育行政機関との協力関係のもと続けてきた「古本のないステージ」は、彼らにとって大変有意義な場所であったようです。「来年も必ず参加したい」との多くの青少年の期待にこたえるため、今年で4回目となるステージづくりでも、総合公園が健やかな青少年の場となるよう取り組みます。

第 425 回定例会（3月議会）

日	月	火	水	木	金	土
2/9	10	11	12 議会運営委員会 議会広報特別委員会	13	14	15
16	17	18 定例会第 1 日 議会広報特別委員会	19	20 総務建設常任委員会	21 生活文教常任委員会	22
23	24	25	26	27	28 定例会第 2 日	3/1
2	3	4 定例会第 3 日	5 総務建設常任委員会	6 総務建設常任委員会	7 総務建設常任委員会	8
9	10	11 生活文教常任委員会	12 生活文教常任委員会	13 生活文教常任委員会	14	15
16	17	18	19	20	21 定例会第 4 日 議会運営委員会	22

傍聴方法

本会議の受付所 本庁舎 3 階 議会事務局

- ①傍聴者名簿に住所・名前を記入
 - ②傍聴券を受け取り入場
- ※入退場自由／定員 20 人

各委員会の受付所 本庁舎 3 階 議会事務局

- ①傍聴者名簿に住所・名前を記入
 - ②傍聴券を受け取り入場
- ※入退場自由／先着 10 人

議会広報からのお知らせ

今号よりリニューアルし誌面が新しくなりました。

～今号の表紙～

全議員が撮った猪名川町の公園の写真をひとつなぎにしました。特集記事や全議員の一言コメント「公園の思い出は？」など是非ご覧ください。



議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

この広報紙は 12,000 部作成し、一部あたりの単価は 34.32 円です。